

特許出願賞が決定

2023年度の特許出願賞が決定した。特許出願賞とは、積極的な発明を奨励するために、毎年優秀な出願を選定して、報奨金を支給する制度である。

今年度の選定対象は、「2021年度および2022年度に出願された特許または意匠」であり、この中から各事業部門お

よび技術研究所により4件の出願賞候補に絞られた。

7月13日の職務発明委員会において、4件の出願賞候補の発明者が各出願内容のプレゼンテーションを行い、職務発明委員会による審査の結果、金賞、銀賞、銅賞が決定した。

(知的財産部 高木 直也 記)

金賞受賞者のコメント

特許出願賞金賞に選出いただきありがとうございます。また本特許出願に携わっていただいた皆さまには、この場を借りて御礼申し上げます。

特殊紡績糸「ルナファ」の特許満了に伴い市場での商品競争力の低下が懸念されましたが、NaTech技術をベースにした改良特許を出願することで、既存商圏を継続して守る「戦略的特許」という新たな価値創出につながることができました。

今後も積極的に開発を推進していきます、提供価値の向上に努めてまいります。

(TIC 商品開発グループ 秋吉 大輔)

「複合紡績糸、繊維構造物およびこれらの製造方法」(繊維事業部)



受賞者 秋吉 大輔、大塚 隆浩、小林 靖弘、山内 一平

芯に改質ウール、鞘に綿を配置した2層構造糸に関するものである。クラブウ独自商品、ルナファ（芯にウール、鞘に綿を配置した2層構造糸）の特許が20年を経過し権利満了となり、他社が自由に製造販売できるようになる問題があった。そこで、NaTech（ネイテック）の技術をウールに転用し、従来製品よりも発熱機能を向上させた糸を発明し、これを保護することで、これまで継続販売してきたルナファの商売を守ることを目的としている。紡績糸の販売だけではなく、改質ウールそのものをワタの状態でも販売するビジネスへの発展も期待できる。

「振動板用積層フィルムおよびその製造方法」(化成品事業部)



受賞者 上原 聖司、藤田 法仁

スピーカーの振動板に使用される合成樹脂製の振動膜用積層フィルムに関するものである。現在、クラブウでは高耐熱性の熱可塑性ポリエステルエラストマー（TPEE）の単層フィルムを生産し、スピーカーメーカーに納入している。本発明は、2つのTPEEフィルムを高制振性のスチレン系熱可塑性エラストマーフィルムで貼り合わせたものであり、制振性と耐熱性の両方の性能を兼ね備えている。その構成により競合他社と差別化でき、次世代のスマートフォンでの需要が期待できる。

「リブ補強成形体およびその製造方法」(化成品事業部)

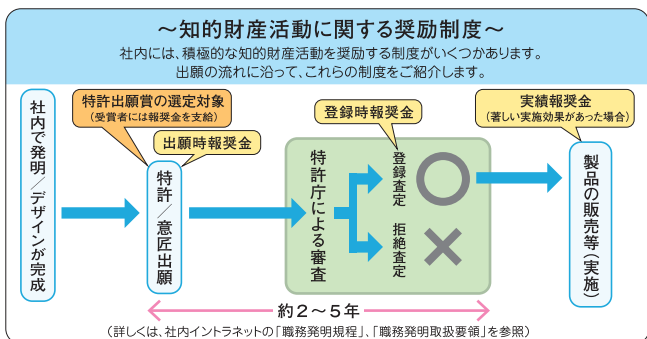


受賞者 平石 陽一、田中 忠宏、高野 直哉、飯尾 隼人、横田 克彦

「クラブワシート」（熱可塑性樹脂と連続繊維で構成）で作製した「リブ」によって補強された成形体に関するものである。市場では樹脂製品に対する小型化や薄肉化の要請が高くなっており、それに伴い強度や剛性の低下が懸念されている。この課題に対して、クラブワシート製の「リブ」を樹脂成形体と一体化することで、小型化や薄肉化しても強度と剛性に優れた成形体が提供できる。成形体の形状や構造に特許的な制限を設けておらず、航空機や自動車、産業用途等に幅広く応用できる発明である。



▲職務発明委員会プレゼンテーションの様子



金賞受賞おめでとうございます



▲左から、大塚さん(繊維素材部)、秋吉さん(TIC) 山内さん(技術部)、小林さん(繊維素材部)